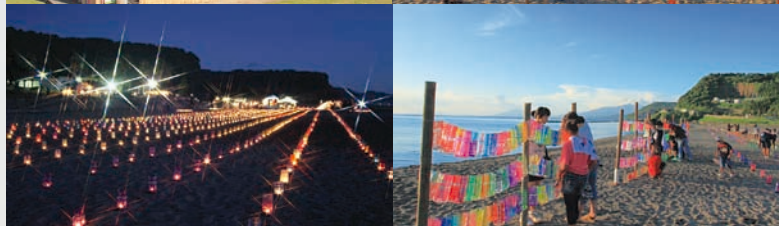


色んな一面を見せてくれた

錦江町の夏



- ① 初めてレゲエに触れ、盛り上がる子供たち
- ② 少年団達が作成したペットボトルキャンドル
- ③ レゲエの雰囲気を出すためにヤシの葉で屋根を作成

8月27日、夏休み最後の週末に神川キャンプ場にてKINKOはまほたる協議会が主催となり、『錦江レゲエ浜祭り』を開催しました。会場いっぱいに少年団が作成したペットボトルキャンドル3,000個が並べられ、幻想的な雰囲気となりました。会場では水鉄砲合戦やレゲエイベントなどを行いましたが、最初聞きなれないレゲエの音に戸惑っていた観客も、日が落ちる頃には子供から大人までレゲエの音に合わせて楽しんでいました。

また、食べ物や飲み物コーナーでは地元のお茶を使った焼酎割や浜田農園で開発したマンゴーソースをアイスにかけ販売したり、商工会やデラセーラ、青年団やたけやなど地元の方々が地元の食材をアレンジ販売するなど夏休みの最後に錦江町の景色や食材をまるごと楽しめるイベントとなり1,000人を超える観客が錦江町の夏を楽しんでいました。

実行委員長の大山卓郎さんは「今後も地域を活かしながら地域一体となったイベントを企画し、町内外に錦江町をアピールしていきたい」と話されました。